

主要仕様

対象車両		スクーターから大型車まで	
車両緒元	質量	100~400kg	100~600kg
	最大軸重	300kg	300kg
	最高速度	200km/h	300km/h
定格容量	吸収/駆動	55/40kW	110/80kW
ローラ表面力		1,980N	3,960N
ローラ	直径	1,061mm	
	幅	300mm	
	材質	鉄又はアルミ	
	表面形状	平滑、ローレット又はノンスリップコーティング	
慣性補償方式		全電気慣性又は機械慣性(調整円板最大5枚)+電気慣性	
車両冷却ファン		定格、形状共にお客様のご要望に合わせます。	
自動運転用アクチュエータ		ACサーボによるスロットル、クラッチ、シフトの各制御	

備考 *1:試験車両の質量範囲は別途、ご相談を承ります。 *2:定格容量、ローラ表面力は試験内容に合わせ決定することも可能です。

計測制御システム(MEIDACS-DY6200P)

項目	主要機能		
走行抵抗設定	日本、米国、欧州方式 ・走行抵抗修正&検証機能、メカロス計測機能、走行抵抗データ・メカロスデータ保存・印刷		
表示機能	リアルタイムモニタ機能		
車両自動運転機能 (自動運転アクチュエータ使用)	<ul style="list-style-type: none"> ・運転パターン作成:1パターンの最大繰返し数999,999回。運転パターンの設定グラフ表示、ステップ以降条件 ・試験情報の設定:車両情報 		
計測条件設定	平均計測	高速計測	連続計測
計測開始条件	スタートボタン	スタートボタン、計測項目(しきい値上、下、上り通過、下り通過、幅)	
計測終了条件	ストップボタン	ストップボタン、計測項目(しきい値上、下、上り通過、下り通過、幅)	
		時間(s)	時間(h)
計測項目	計測、演算、特殊計器項目	計測、演算項目から最大100項目	計測、演算項目
計測周期	0.1(s)	1~999(ms)	0.1~99.9(s)
最大計測回数	8,000,000回/計測項目数	400,000回/計測項目数	50,000回
	ただし、計測項目数1項目当たりの最大計測回数は50,000回を上限とする		
データファイル数	1個/1試験	999個/1試験	1個/1試験
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・計測インターバル周期(回数付き) ・時間(秒)、燃費計測終了と連動 ・計測項目数:最大250項目 		
上下限監視	<ul style="list-style-type: none"> ・監視項目:計測/演算 ・監視方向:上々限、上限、下限、下々限 ・監視タイマの設定 		
相関監視	<ul style="list-style-type: none"> ・監視パターン(組み合わせ):10パターン以内 ・監視方向:上々限、上限、下限、下々限 ・監視タイマの設定 		
異常時計測	高速用	<ul style="list-style-type: none"> ・計測周期:10~90(ms)の10(ms)ピッチ ・異常発生後の計測回数:最大3,000回 ・計測項目:最大50項目 	
	低速用	<ul style="list-style-type: none"> ・計測周期:0.1~99.9(s) ・異常発生後の計測回数:最大3,000回 ・計測項目:最大20項目 	
標準作表	作表データ種類:平均計測データ、高速計測データ、連続計測データ 作表はExcelを起動して表示、印字する		
外部CPUインタフェース	LAN(排ガス分析計通信用)、RS-232C、ドライバズエイドとの通信、共有フォルダでのデータ取り合い		
セキュリティレベル	ユーザ側で3段階のセキュリティレベルを設定 各セキュリティレベルでの操作範囲を設定		
オプション	勾配パターン指令機能		